

記入例

出身学校（高校・高専）で作成

様式第4号(第2条関係)

卒業・卒業見込みのいずれかに○ 1 枚目

奨学生推薦調書

様式第4号は、令和8年度に在学予定の学校が「大学（短大）」の時に使用します。

学校成績（令和8年 3月卒業・卒業見込み）

		第1学年					第2学年					第3学年				
教科	評定	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
国語			2					2				1	1			
地理歴史								1	1				1			
公民			1					1					1			
数学	1	1						2					2			
理科		1					1						1			
保健体育				1				1				1				
芸術			1					1								
外国語	1	1						2					2			
家庭			1													
情報			1													
専門学科																
評定別科目数		2	9	1			1	10	1			2	8			

高等学校 評定 平均値	評定	科目数	評定値	$\frac{B}{A} =$	4.1
		5 × (5) = (25)			
		4 × (27) = (108)			
		3 × (2) = (6)			
		2 × () = ()			
		1 × () = ()			
	合計 A (34) B (139)				

小数点第1位未満四捨五入。

推薦する者の氏名

推薦する者（出願者）の
氏名を記入する。

(注意)

- 1 高等学校成績は各教科とも評定別に履修科目数を記入する。
- 2 卒業見込みの者の評定は記入日時点までのものとする。
- 3 学校指定書式の添付に代えて記入を省略して提出してもよい。ただし、その場合も2枚目の最後欄の日付、高等学校長氏名を記入し、職印を押印すること。

各教科の成績を5段階で評価し、評定欄に該当の教科数を記入する。
卒業見込みの者については、2学期終了時点までの評定を記入する。

記入例

(大学用) 2枚目

	第 1 学 年	第 2 学 年	第 3 学 年
特 別 活 動 の 記 録	ホームルーム・生徒会活動	ホームルーム・生徒会活動	ホームルーム・生徒会活動
	(所見)	(所見)	(所見)
指 導 上 参 考 と な る 諸 事 項	第 1 学 年	第 2 学 年	第 3 学 年
	(学習所見)	(学習所見)	(学習所見)
	(行動の記録)	(行動の記録)	(行動の記録)
	(趣味・特技・取得資格等)	(趣味・特技・取得資格等)	(趣味・特技・取得資格等)
	(部活動ボランティア活動等)	(部活動ボランティア活動等)	(部活動ボランティア活動等)
	(進路等)	(進路等)	(進路等)
<p>上記の者は、人物、学業ともに優良であって、学資の支弁が困難でありますので、松江市ふるさと奨学金奨学生として適当と認め、推薦します。</p> <p>年 月 日</p> <p>(あて先)松江市長</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>高等学校または高等専門学校（高専）で作成する。 ※ 既卒の方も出身の高校・高専で作成</p> </div> <p style="text-align: right;">高等学校長(氏名)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;">職 印</div>			